

社会人の大学・大学院に対する意識

『社会人&学生のための大学・大学院選び』編集長 乾 喜一郎

【調査概要】

《2012年データ》

- 調査名 社会人の大学・大学院マーケット調査
- 調査方法 インターネットリサーチ
- 調査元 リクルート『社会人&学生のための大学・大学院選び』編集部
- 実施機関 株式会社マクロミル
- 調査実施期間 2012年3月26日(月)～3月27日(火)

【サンプル属性】

- 20～40代
- 社会人(有職者) 男女 全国
- 有効サンプル数 1545名 うち、大学・大学院への入学意向を持つ者 910名

《2003年比較対象データ》

- 調査方法 保有パネルに対するFAX調査
- 実施期間 リクルートリアルタイムリサーチ
- 調査実施期間 2003年7月31日(木)～8月3日(日)

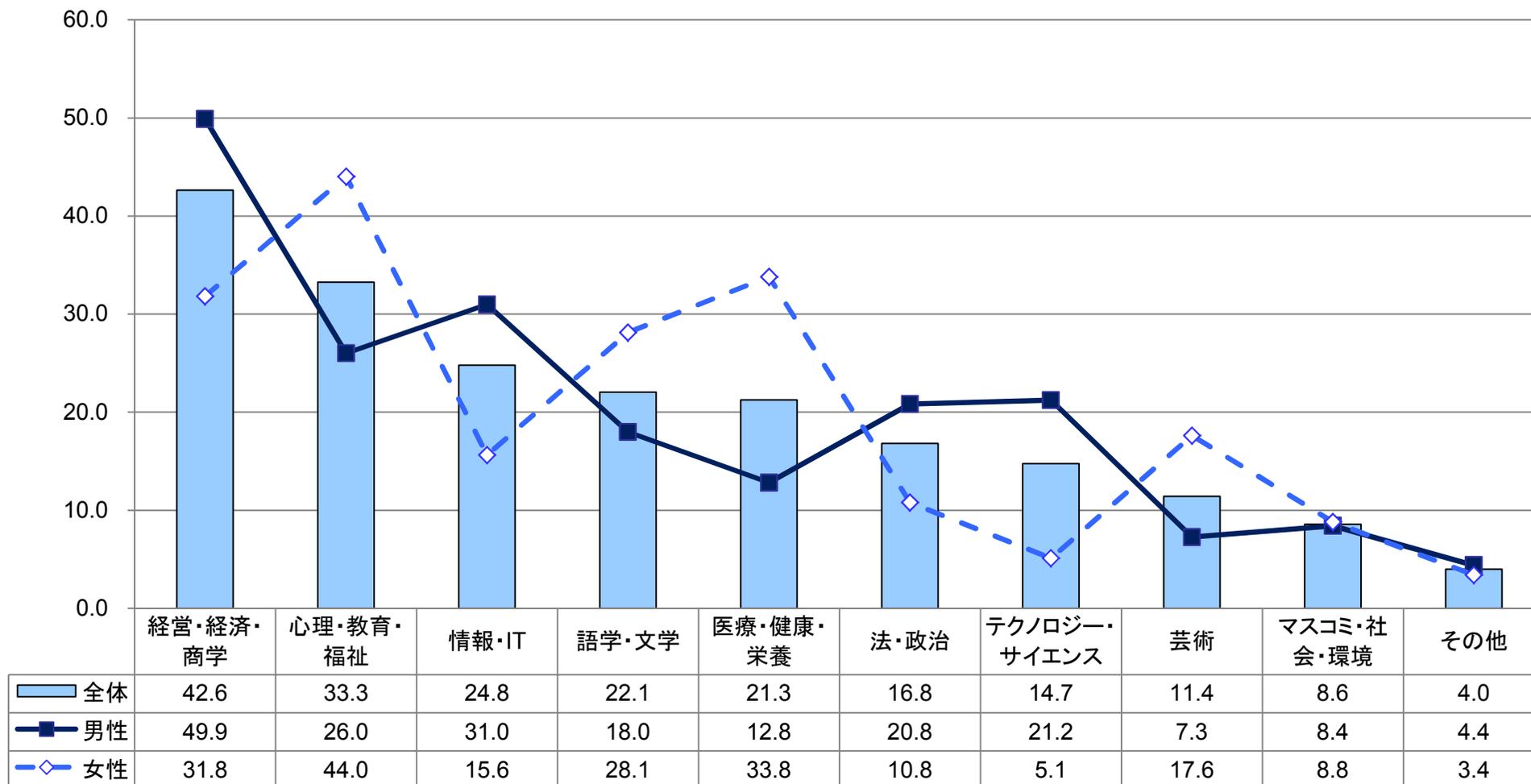
【サンプル属性】

- 20～40代
- 社会人(有職者) 男女 全国エリア在住
- 有効サンプル数 1373名



大学・大学院で学びたい内容

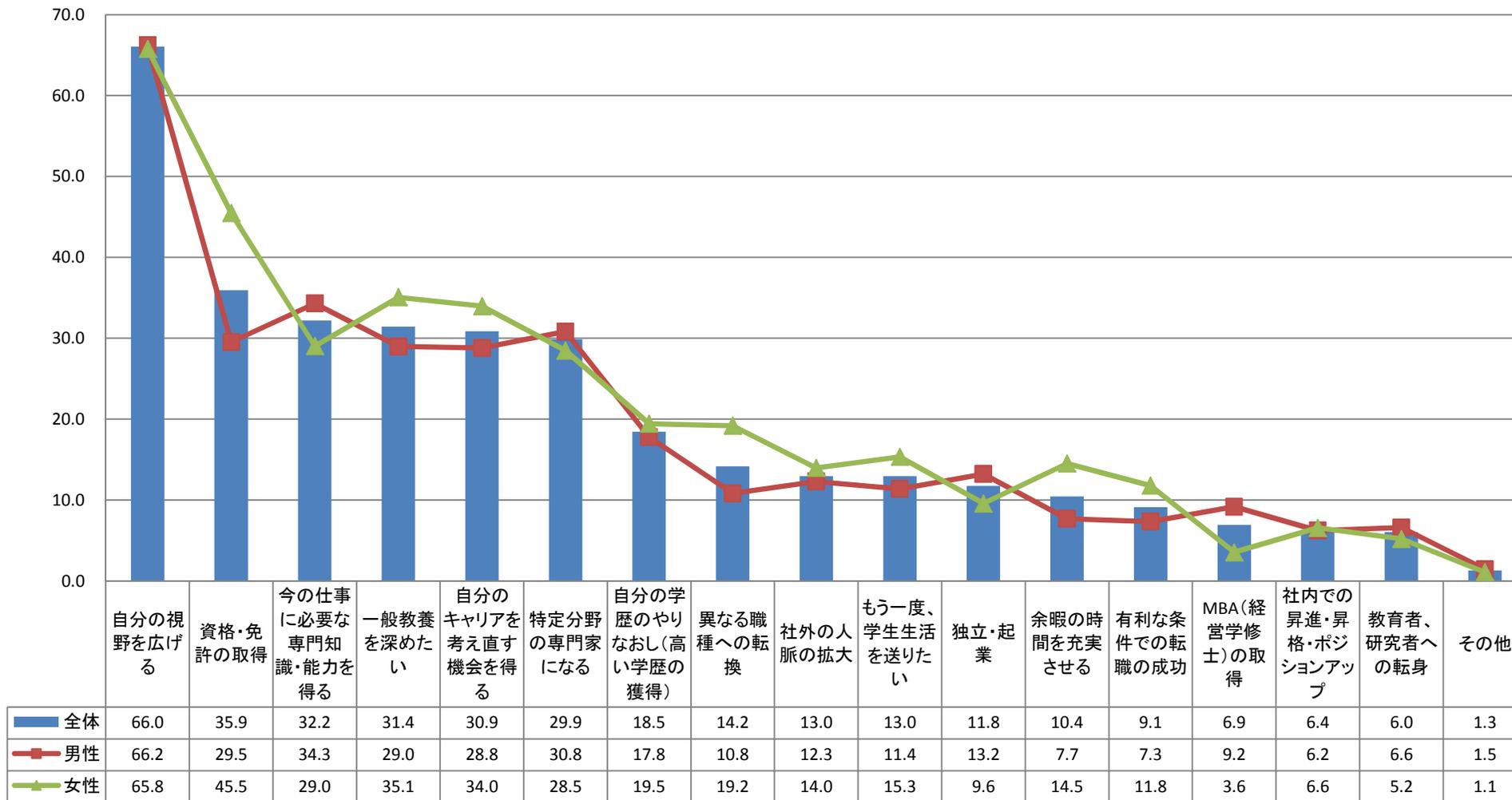
(2012年 n=875) ※大学・大学院で学びたい、と考える一方で、現在受講していない者



大学・大学院で学びたい内容は男女ともに多岐にわたるが、
 男性は①経営・経済・商学 ②情報・IT への関心が高い一方で、
 女性は①心理・教育・福祉 ②医療・健康・栄養 と、学びたい内容には大きな違いが存在。

大学・大学院への進学目的(複数回答)

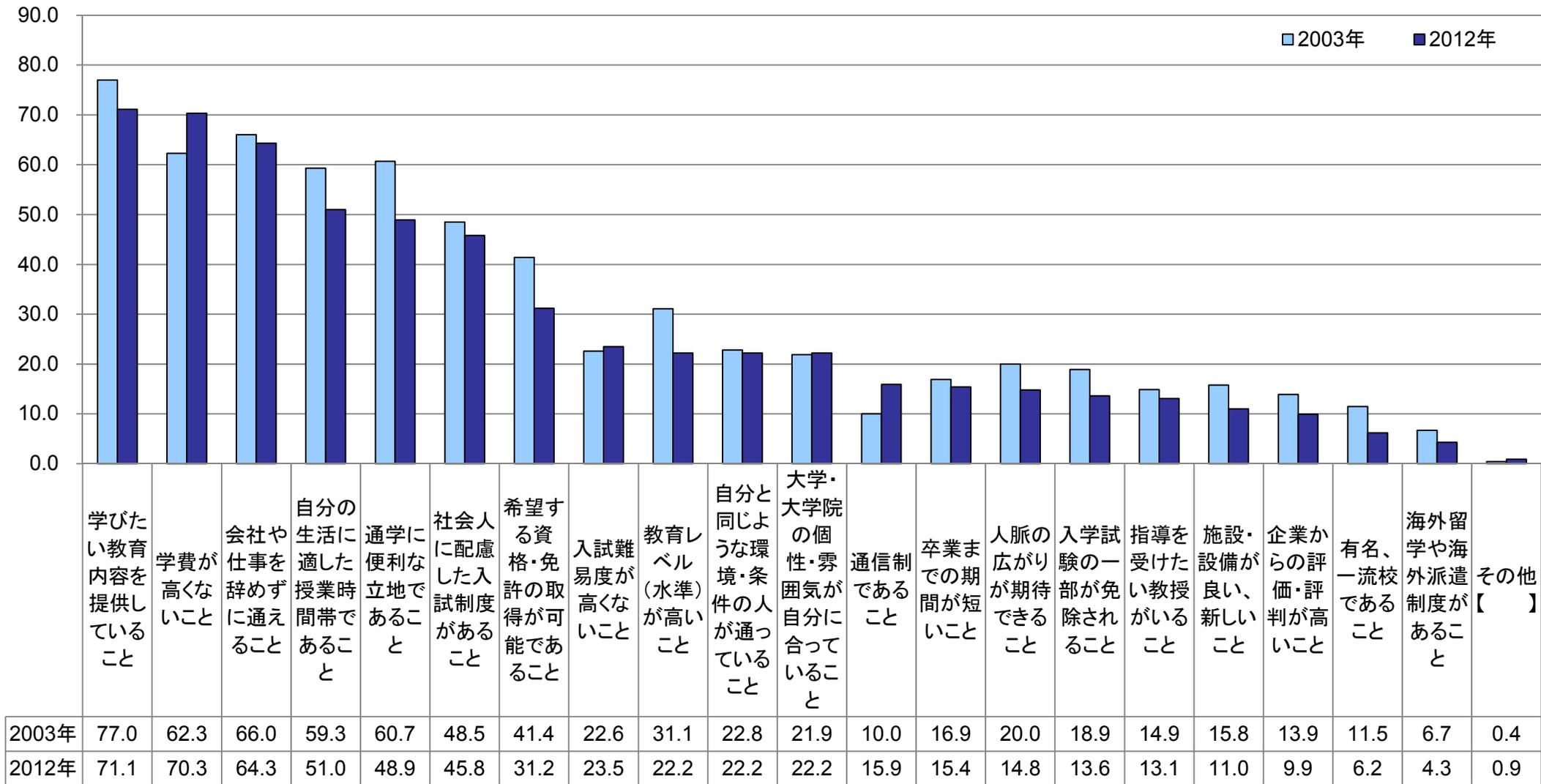
(2012年 n=910) ※大学・大学院で学びたい、と考える者



「大学・大学院への進学目的」について、1位は「自分の視野を広げる」で男女共通。一方、2位以下では、「今の仕事に必要な専門知識・能力」「特定分野の専門家」などの志向の強い男性に対し、女性では「資格・免許の取得」「キャリアの考え直し」「異なる職種への転換」といった項目が高くなっている。

大学・大学院を選ぶ際の重視項目(複数回答)

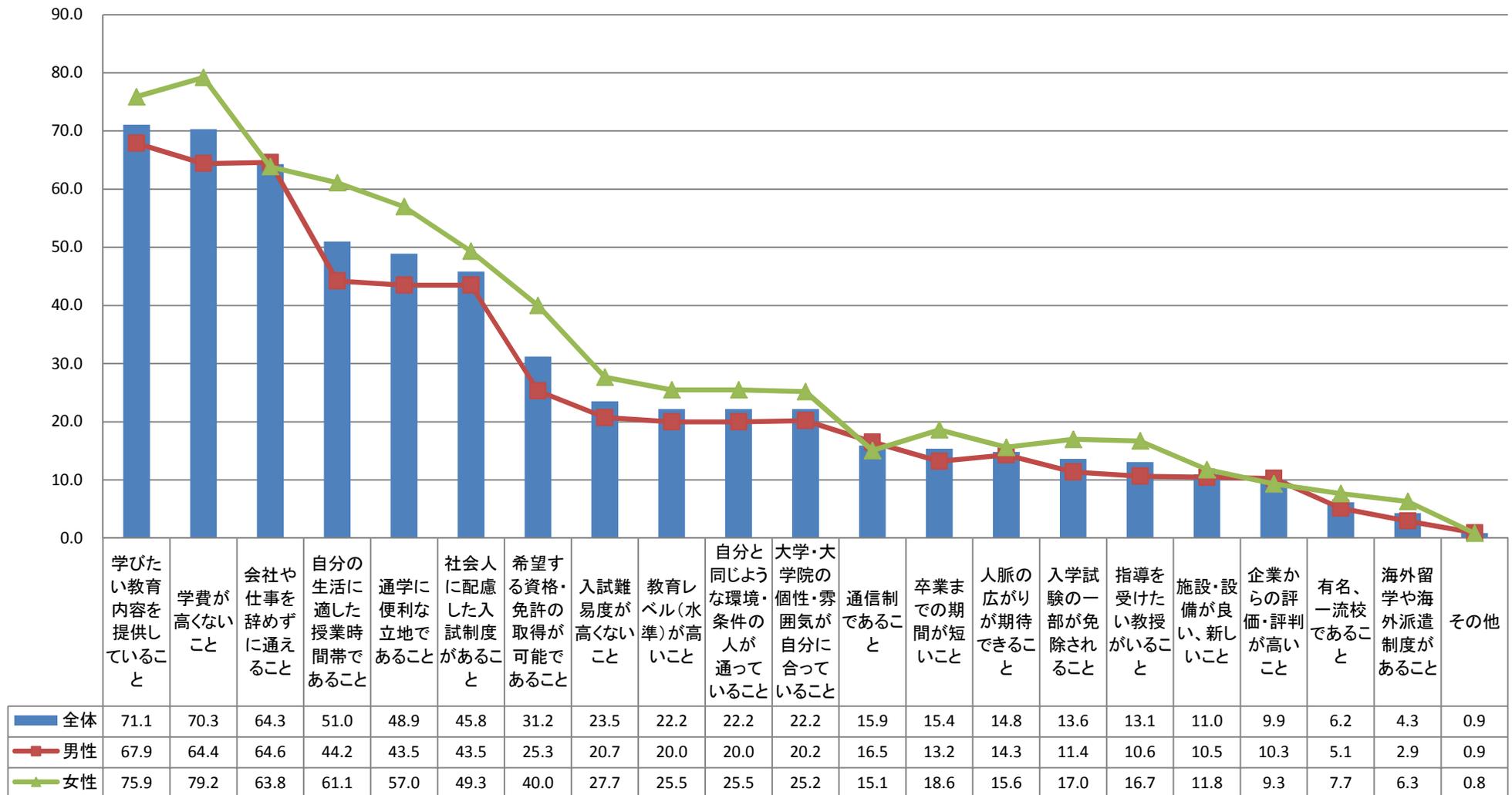
(2003年 n=610, 2012年 n=910) ※大学・大学院で学びたい、と考える者



大学・大学院を選ぶ際に重視することは、まず「学びたい内容を提供しているかどうか」。
2012年調査では、「学費が高くないこと」の重視度が高まり、ほぼ同程度となっている。

大学・大学院を選ぶ際の重視項目(男女別)

(2012年 n=910) ※大学・大学院で学びたい、と考える者



男女別でみると、「教育内容」「会社や仕事を辞めずに通える」という点は共に重視される一方、女性のほうが「学費」「時間帯」「立地」の項目が高くなっている。